

いたてな 展示会

★針穴カメラ 受講生作品展★

～ディープな世界へ ようこそ～



8月28日(土)29日(日)に小学生の親子が針穴カメラワークショップで針穴写真の仕組みを学び作品を製作しました。製作した針穴カメラと撮影した写真作品を展示します。講師の松嶋真さんの作品も並びます。普段見慣れている景色から、幻想的な世界へと誘われます。

▼とき 9月6日(月)～9月24日(金)
▼ところ 芝久保公民館

芝久保公民館

公民館だより

保谷駅前公民館

女性講座

「いざという時すぐに
対応できる護身法」
気持ちが強くなる!

護身術は心と体を守る方法を身に付け、安全に安心して生きるための技術です。不要な不安を取り除くだけでなく「自分を守る力」に気付くことにより、強い気持ちになります。体育が苦手でも大丈夫。効果的に身を守る方法を身に付けましょう。



- ▼とき 別表のとおり 水曜日 19時～20時30分
- ▼ところ 保谷駅前公民館
- ▼対象 16歳以上の女性
- ▼定員 20人(申込順)
- ▼講師 森山奈史美(インパクト東京代表)
- ▼服装 普段着(通勤着)
- ▼申込 9月3日(金)10時から

回	月日	内容
1	9/22	立ち方と歩き方、声の出し方、危険な距離
2	9/29	手を捕まれたら、前から不審な人物が来たら

保育室プレ体験!!

保育付き講座の際に、お母さんが講座に参加している間、お子さんが2時間を過ごす公民館保育室。どんなところかな?…母子で体験してみませんか。10月に募集する保育付き講座もご紹介します。

- ▼とき 9/15(水) 10時～11時30分
- ▼ところ 谷戸公民館
- ▼対象 6か月以上就学前の乳幼児と保護者(7組)
- ▼申込 9月3日(金) 10時から

文部科学省は、公民館活動の充実をはかる目的で、公民館を拠点とする「新しい公共」の実

文部科学省 「公民館海援隊 プロジェクト」事業に 西東京市芝久保公民館 が参加!!

現を目指す公民館海援隊事業をスタートしました。子育て・家庭教育支援、少子高齢化問題支援、環境問題支援等、地域課題解決に向け積極的に取り組んでいる全国の公民館事業を、文部科学省がプレス発表・ホームページの公表等で紹介しながら、それらの事業を支援していくものです。

今回、芝久保公民館主催事業「地域で創る教育ネットワーク講座」(今年度は一月末の開催予定)が東京都の公民館として初めて参加しています。

公民館は、市民の「自主的な学習活動」のための場です。皆さんの活動が暮らしや生き方を豊かにし、住みよい地域づくりにつながることを支援します。

公民館は、市民の学びを保障するため、西東京市が設置した施設です。学びは権利です。公民館での学習や学級活動、人との出会いがその人の人生を大きく変える力を持つこともあります。西東京市の公民館は、現代的な課題や地域課題の解決を目的に、年間事業計画に沿って運営しています。また、社会的に制約を受けやすい人(障がい者、外国人、子育て中の保護者、高齢者等)もさまざまな学習活動に参加できるよう保障します。

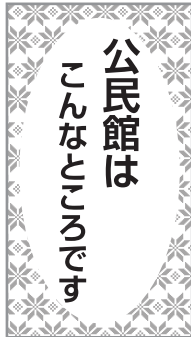
ムービールーム柳沢

ところ 柳沢公民館
定員 100人(先着順)
申込 当日、上映30分前から受付をします。直接視聴室までお越し下さい。上映時間前に入場にご協力をお願いします。

「フォレスト・ガンプ」
(1994年) 142分
9月8日(水) 14時～
監督:ロバート・ゼメキス
出演:トム・ハンクス他

「少年時代」
(1990年) 117分
9月24日(金) 19時～
監督:篠田正浩
出演:岩下志麻 河原崎長一郎

柳沢公民館



公民館は、市民の「自主的な学習活動」のための場です。皆さんの活動が暮らしや生き方を豊かにし、住みよい地域づくりにつながることを支援します。

公民館は、市民の「自主的な学習活動」のための場です。皆さんの活動が暮らしや生き方を豊かにし、住みよい地域づくりにつながることを支援します。

公民館は、市民の「自主的な学習活動」のための場です。皆さんの活動が暮らしや生き方を豊かにし、住みよい地域づくりにつながることを支援します。

公民館は、市民の「自主的な学習活動」のための場です。皆さんの活動が暮らしや生き方を豊かにし、住みよい地域づくりにつながることを支援します。

地域で活動するサークルにとって、公共の集団活動の場が確保される必要があります。公民館は、グループにとっても自由な活動の場であり、地域の拠点

公民館は、市民の「自主的な学習活動」のための場です。皆さんの活動が暮らしや生き方を豊かにし、住みよい地域づくりにつながることを支援します。

公民館は、市民の「自主的な学習活動」のための場です。皆さんの活動が暮らしや生き方を豊かにし、住みよい地域づくりにつながることを支援します。

公民館は、市民の「自主的な学習活動」のための場です。皆さんの活動が暮らしや生き方を豊かにし、住みよい地域づくりにつながることを支援します。

人事異動

●8月1日付

新規採用

高山 輝男(保谷駅前公民館専門員)

退任

谷口たか子(保谷駅前公民館専門員)

公運審コラム

公民館は
いつでも...だれでも...

公運審委員 加藤 真理

公民館の利用の仕方はそれぞれです。部屋を借りてグループ活動するほか、館のロビーは誰もが自由に利用できるスペースです。新聞や本を読む人、会話をしたい人、午後になると子どもや学生たちが、遊んだり学習したりしてロビーを使っています。

芝久保公民館のロビーには「小さな展示会」のコーナーがあり、公民館での活動作品や地域の方の作品や活動を紹介しています。この「小さな展示会」が最近ではガラスケースを飛び出して、ロビーでのワークショップの開催にまで発展し、市民の交流活動が盛んになりました。

芝久保公民館は図書館の入り口とも共有していて、ロビーの様子が一目でわかります。「何やってるの?」「私にも教えて」の一言で仲間になります。世代、年齢を問わず、自由に参加できる気軽さがあります。

ある日、小学生4、5人が小さく切った紙くずをまとめて持ち帰るところでしたが、誰が持ち帰るかも覚えていました。そこで、おばさんへ私登場。「ゴミをまとめて誰でもいいから持ち帰りなさい」と言いながら、「ゴミを小さくまとめるのを手伝いました。後日、一人の少年に「よ」と声をかけられました。公民館での様々な出会いを大切にいつでも...だれでも...の利用が続くことを願っています。